

# 臨時農業生産情報

(水稲の刈遅れ防止について)

平成 23 年 9 月 26 日  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

県内各地の水稲は刈取適期を迎えていますが、長雨や台風の影響により刈取作業が遅れています。刈遅れにより品質や食味を低下させないため、次の事項に留意して、速やかに刈取りを行ってください。

## 1 刈取り

- (1) 刈取りが遅れると、胴割米やクサビ米、茶米の発生が多くなるなど、品質や食味の低下がみられるので、籾の黄化程度を見極めて、速やかに刈取る。
- (2) 倒伏した稲は、穂発芽等による品質低下が懸念されるので、仕分け刈りを行う。
- (3) 長雨や台風などによる滞水で作業が行えないほ場では、排水溝を掘るなどの排水対策を行い、適期内に刈取りを行う。
- (4) 品種が切り替わる場合は、機械の清掃を徹底し、異品種の混入を防止する。

## 2 乾燥・調製

仕上がり玄米水分は15.0%を目標とし、登熟ムラによる高水分籾や未熟な籾の混入が多い場合は、二段乾燥など水分ムラに配慮した乾燥に努め、過乾燥米や胴割米の発生防止に努める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農産園芸課 稲作振興グループ 菊池主査
電話番号	直通 734-9480 内線 3456
報道監	農林水産部 高原農商工連携推進監(次長) 内線 3181